



平成 18 年 3 月 24 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 エ ス ビ ー エ ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鎌 田 正 彦
(コード番号：2384)
問 い 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 入 山 賢 一
電 話 番 号 0 3 - 5 6 5 5 - 6 1 1 0 (代 表)

西日本ロジスティクスセンター(仮称)開発のお知らせ

今般、当社子会社の株式会社エーマックス(A-MAX)は、宝ホールディングスのグループの物流会社で酒類・食品物流のエキスパートであるタカラ物流システム株式会社専用に大規模物流施設「西日本ロジスティクスセンター(仮称)」(延床面積約 37,584 平方メートル(約 11,369 坪))を京都府京田辺市大住濱地区にて開発することとなりました。本施設の着工は、平成 18 年 8 月、竣工は平成 19 年 4 月を予定しております。

A-MAX は、昨年末に取得した大宮センタービル(平成 17 年 11 月 21 日 リリース)同様に、「不動産流動化」の手法を活用し、本施設についても特定目的会社(SPC)を通じ、用地取得、建設等に必要となる資金調達を、出資金、ブリッジローン及びノンリコース・ローン(非遡及型融資)を組み合わせる予定であります。

年間輸送量が約 45 万トンのタカラ物流システム株式会社にとり、本施設は京奈和自動車道の城陽インターチェンジに約 1.5km と至近距離に位置し、大変便利な交通アクセス拠点となります。また現在の物流拠点を集約出来ることにより、今後の環境変化に対応した物流戦略の展開も可能となります。竣工時には、タカラ物流システム株式会社の長年培ったコンピューターによる高度な物流・搬送・外販システムと A-MAX の物流施設開発のノウハウを取り入れた効率の高い高機能の最新設備になるものと確信しております。

以 上

「ご参考」

開発物件概要

名 称	西日本ロジスティックスセンター(仮称)
所在地	京都府京田辺市大住濱町55番
敷地面積	約25,853㎡ (約7,820坪)
構 造	鉄骨造
規 模	地上3階
建築面積	約14,900㎡
延床面積	約37,584㎡ (約11,369坪)
施工会社	鹿島建設株式会社
竣 工	平成19年4月予定

株式会社エーマックスの概要

商 号	株式会社エーマックス
代表者	山本 剛士
本社所在地	東京都千代田区内幸町1-1-7
主な事業内容	物件取得・売却関連業務及び証券化業務 アセットマネジメント業務 エスピーエスグループのM&Aに付随する資産並びに自社使用 物件の資産流動化業務
資本金	16,000万円
大株主構成及び 所有割合	株式会社エスピーエス 80% 株式会社ランドコンサルティング 10% その他 10%
発行済株式総数	3,200株
決算期	12月期

以 上